

## 令和 2 年度 新磯地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

申請事業名	新磯コンシェルジュ活動事業	【 No. 1 】
申請団体	新磯コンシェルジュ	
事業目的等	<p>○地域の魅力を地区内外の方に伝える。</p> <p>○今年度については、そのための人材発掘と、体制づくり。</p>	
交付決定日	令和 2 年 1 0 月 1 日	
交付決定金額	450,000 円	（全体事業費 325,000 円）
団体実績報告	<p>◆事業実績◆</p> <p>○魅力発信の旅ガイドブック 新磯コンシェルジュとともに（冊子）の発行（300冊）</p> <p>○新磯コンシェルジュユニフォーム、のぼり旗、手旗の作成</p> <p>○勉強会（地区内の社寺・史跡・施設等の見学及び勉強）</p> <p>○活動に係る消耗品の購入</p> <p>◆事業成果◆</p> <p>○地域の魅力を伝承する活動の準備として、今年度は体制づくりと、PR、冊子作成を中心に実施し、幅広い知識を得ることができた。また、新磯コンシェルジュのメンバーで調整会議と勉強会を重ね、地区についての知識の共有を図ることができた。</p> <p>◆自己評価◆</p> <p>○今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、受講者を募集しての勉強会が開催できず、地域の方への知識の提供ができず残念だった。また、地域のイベントも中止となったため、実地での協力等ができなかったが、新磯の魅力を伝える冊子の作成や PR 活動を通し、「新磯コンシェルジュ」の活動を地域内外に周知することができた。</p>	
市 評 価	<p>○新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、講師を招いての勉強会や受講者を募集しての勉強会、地域イベント等に参加しての PR 活動を実施できなかったことは残念だったが、新磯コンシェルジュメンバーのみの勉強会等を精力的に開催し、知識の習得、共有を図ることができたことは、次年度からの観光案内、小中学校のまち探検や地域の学習の際の講師等を実施する上で必要となる地域の観光施設の歴史や研究等を深めることができる事業となった。また、作成した冊子「魅力発信の旅ガイドブック 新磯コンシェルジュとともに」については、観光名所・イベント紹介にとどまらず、歴史遺構の紹介や新磯地区にゆかりのある歴史上の人物の紹介など多岐にわたり掲載されており、現在高まりつつある観光ニーズや地区内外へ新磯地区の魅力を PR するのに非常に有効な冊子となった。</p>	
備 考		

申請事業名	相武台下駅前イルミネーション事業	【 No. 2 】
申請団体	新磯観光協会	
事業目的等	<p>○これまで事業の開催がなかった冬季に相武台下駅において明るさと賑わいを創出するとともに地区内の観光をPRすることで新たな観光客の誘致につなげることを目的とする。</p> <p>また、地域コミュニティの活性化を図る。</p>	
交付決定日	令和 2年10月 5日	
交付決定金額	550,000 円	(全体事業費 550,000 円)
団体実績報告	<p>◆事業実績◆</p> <p>○相武台下駅前イチョウの木等へのイルミネーション設置・点灯  (点灯期間：令和2年12月1日～令和3年2月19日 16時～22時)  ※令和3年1月5日から点灯時間を16時～20時に短縮</p> <p>○跨線橋の壁面に新磯地区観光写真の展示</p> <p>◆事業成果◆</p> <p>○新磯地区の玄関口であるJR相武台下駅において明るさと賑わいを創出するとともに観光をPRすることで新たな観光客の誘致に繋げることを目的としているが、イルミネーションの設置及び新磯地区観光写真の展示により駅前の活性化と地区内外に新磯地区の観光スポットをPRすることが出来た。</p> <p>◆自己評価◆</p> <p>○事業実施にあたり、駅構内の使用や銀杏の木の剪定等JRとの調整事項があったが、JRの協力もあり、スムーズに事業実施することができた。また、コロナ禍により、点灯式イベントの中止や点灯時間を短縮するなどしたが、イルミネーションの設置及び新磯観光写真の展示をすることにより、駅前の活性化や地区内外への観光PR、地域コミュニティの活性化を図ることができた。</p>	
市評価	<p>○新磯地区においては、1年を通じ各種おまつり等の観光事業があるが、冬については観光事業がない中、新たな観光事業を実施し、観光客の誘致及び地域コミュニティの活性化を図る目的でJRの協力のもと地区の玄関口である相武台下駅前にイルミネーションの設置、新磯地区観光写真の展示を実施した。また、コロナ禍のため、今年度は点灯式イベントの中止や点灯時間の短縮せざる負えなかったが、新たに大風のイルミネーションを設置するなど地域の特色を生かした事業となっており、期間中は多くの見物人が訪れ、地域コミュニティの活性化と地区内外への観光PRにつながる事業となった。</p>	
備考		